

SCIENCE PARK

関西大学初等部中等部高等部 理科通信 2020年10月5日発行

顕微鏡で花や実を発見! (E5理科)

授業者: 孕石 泰孝

花と結実の学習で、花のつくりや花粉を顕微鏡で観察しました。見慣れた花も顕微鏡で見ると、普段とは違った世界が見られます。そんな中で子どもたちが楽しんだのが、地味なイネ科の植物。「えっ、ススキにおしべ、めしべなんてあるの?」「エノコログサの実って、スイカみたい!」

一見すると、花とも実とも思えない植物にも、確かに花や実があるんだと実感していました。



イカのカーテン (J1理科β)

授業者: 宮本 裕美子

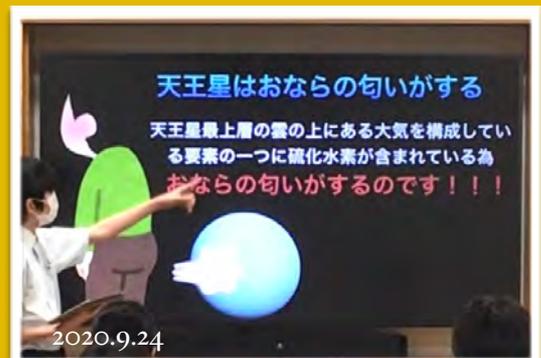
秋の風物詩にもなりつつある“イカのカーテン”。この時期は中等部が無せきつい動物や、動物の体のつくりを学習し、生命に感謝してイカの解剖に取り組みます。今年度もオンラインでは体験できない学習に生徒たちはイキイキと取り組んでいました。解剖の後は学びが食とつながることを意識して、このように加工します。残念ながら、直接中等部生の口に入ることはありませんが、美味しくできていることは間違いありませんね。

地球外天体を調べよう! (J3理科β)

授業者: 安田 尚代

私たちの住んでいる地球の外にはどのような宇宙が広がっているのでしょうか。太陽ってどうして明るい? 流れ星って何? 宇宙人っているの? 生徒たちはライブラリーを活用し、身近な天体について疑問に感じたことをきっかけに、グループで調べてまとめ、プレゼンテーションを行いました。

どのグループもクイズ形式や、仮想の世界を創るなど、個性豊かに堂々と発表していました。



個人デバイスで問題演習“Libry”の活用 (S1・2理科)

高等部理科担当教員

BYODの完成年度となる今年度。高等部の理科では冊子の問題集をなくし、個人のPCやタブレットで問題演習ができる“Libry”を導入しました。“Libry”は教員から問題配信ができるだけでなく、生徒の学習状況や習得状況などもチェックすることができます。今後、生徒たちは復習機能や苦手克服機能をどんどん活用し、自分にあった学習を進めていくことと思います。